

令和5年度 酒田市高齢者及び障がい者虐待防止協議会 議事録

日時：令和5年7月26日（水）午後2時～午後3時30分

場所：酒田市役所3階 第2委員会室

出席者：桐澤 聡委員、加藤 幸生委員、阿部 澄委員、渡部 桂委員
岡部 美奈子委員、佐藤 崇委員、佐藤 益美 以上7名

欠席者：石井 靖雄委員、佐藤 顕委員、佐藤源祐委員、多田 誠委員
藤井 正寿委員、伊藤 美紀委員、高橋紀幸委員

事務局：福祉企画課長、高齢者支援課長、高齢者支援課長補佐
福祉企画課障がい福祉主査兼係長、障がい福祉係調整主任
高齢者支援課長補佐兼地域包括支援係長、高齢者支援課地域包括支援係主任、高齢者支援課地域包括支援係主事

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 会長及び職務代理の選任
(会長) 桐澤聡委員 (職務代理) 石井靖雄委員
- 5 報告
 - (1) 令和4年度 高齢者虐待の状況について (資料1)
 - (2) 令和4年度 高齢者虐待防止に向けた取組み実績について (資料2)

委員	虐待相談件数について、令和元年度までは増加傾向だったが、令和2年、3年度が減少した要因としては何か。新型コロナウイルスの影響で人との繋がりが少なくなり通報が減ったのか。担当課としてどのように認識しているか。
事務局	その通りだと考えている。当課でも新型コロナウイルスによる影響で、虐待の認知がされなかったのではと考えている。
委員	「資料1」の③、被虐待者の年齢について、75～79歳の割合が多いのは何故か。
事務局	認知症の発症年齢と重なり、養護者の負担が増えることで介護疲れから虐待に至るケースがあるものと認識している。
委員	認知症のような精神的な負担の方が虐待に繋がりやすいのか。
事務局	意思疎通が取れず、それがストレスになっているのかと思われる。
委員	酒田市の認知症発症者の人数は増加しているのか。
事務局	令和2年度以降は微減となっている。
委員	「虐待疑い」から「虐待」に移行した事案もあるか。
事務局	ある。見守りしていたケースが、後に通報から虐待認定となることもある。

(3) 令和4年度 障がい者虐待の状況について (資料3)

(4) 令和4年度 障がい者虐待防止に向けた取組み実績について (資料4)

委員	虐待相談件数に大きな変動はないのか。
事務局	ここ数年は相談件数も横ばいとなっている。
委員	高齢者虐待同様、障がい者虐待でも見守り等の支援は行っているのか。
事務局	事実確認ができなかった事案については、サービス事業所や相談支援事業所と連携しながら見守りを行っている。

6 協議

(1) 令和5年度 高齢者虐待防止に向けた取組みについて (資料5)

(2) 令和5年度 障がい者虐待防止に向けた取組みについて (資料6)

委員	同じ虐待を言えど属性の異なるものであるため、事業所との連携等対応が異なる部分はあると思うが、できる部分は共同でやっていくという認識でよいか。
事務局	その通り。

(3) 虐待対応事例について

※個人情報に配慮し非公開とします。

(4) その他、情報交換

7 閉会